

ISS・きぼう ウィークリーニュース

平成20年6月17日発行 第298号 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

“スペースシャトル・ディスカバリー号(STS-124)のミッション結果”

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。



船内実験室に入室した星出宇宙飛行士(飛行5日目)



ISSに取り付けられた「きぼう」(飛行9日目)



船内実験室にて、STS-124クルーの記念撮影(飛行10日目)



分離後にディスカバリー号から撮影されたISS(飛行12日目)



ISSに取り付けられる船内実験室(飛行4日目)



ディスカバリー号の打上げ
(写真は全てNASA提供)

☆「きぼう」船内実験室・ロボットアーム

打上げ&ISSへの取付け成功!

6月1日午前6時02分に打ち上げられたスペースシャトル・ディスカバリー号は、6月15日午前0時15分に、NASAケネディ宇宙センター(KSC)へ無事着陸し、13日と18時間13分にわたるミッションを終えました。

今回のミッションは「きぼう」を中心としたミッションで、星出宇宙飛行士が搭乗し、国際宇宙ステーション(ISS)への「きぼう」日本実験棟船内実験室の取付けと起動、「きぼう」船内保管室の移設、「きぼう」ロボットアームの完全展開などが行われました。日々のミッションの様子など詳細は1J(STS-124)ミッションページをご覧ください。

●1J(STS-124)ミッション

<http://kibo.jaxa.jp/mission/1j/>

●星出宇宙飛行士ジャーナル

<http://iss.jaxa.jp/astro/hoshide/journal/>



ディスカバリー号の着陸(飛行15日目)



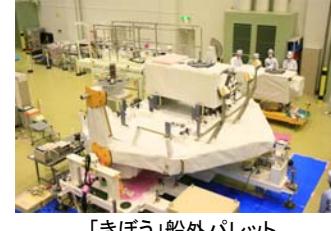
着陸後のディスカバリー号とSTS-124クルー(飛行15日目)

“きぼうトピックス”

☆米国輸送前の船外実験プラットフォームと船外パレットの実物を公開中

現在、筑波宇宙センターにおいて、2008年度中に打上げ予定の「きぼう」船外実験プラットフォームと船外パレットの実物をご覧いただくことができます。船外実験プラットフォームは7月9日まで、船外パレットは8月下旬までご覧いただける予定です。ご覧いただくには、筑波宇宙センター施設案内ツアーへのお申し込みが必要です。
(作業の都合により、上記期日以前でもご覧になれない場合があります。)

●筑波宇宙センターツアー見学 http://www.jaxa.jp/visit/tsukuba/tour_j.html



「きぼう」船外パレット

“今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

☆最初のISS構成要素打上げから3497日経過しました

☆第17次長期滞在クルーのISS滞在は68日

(グレゴリー・シャミトフ宇宙飛行士は14日)経過しました

☆ISS動向

第17次長期滞在クルーのセルゲイ・ウォルコフ、オレッグ・コノネンコ、グレゴリー・シャミトフ宇宙飛行士は、6月11日にギャレット・リーズマン宇宙飛行士を含むディスカバリー号(STS-124)のクルー7名をISSから送り出した後、3名での生活に戻りました。

第17次長期滞在クルーは、「きぼう」での実験開始に向けた整備作業や、米国時間7月10日に予定されている船外活動に向けた準備などを行う予定です。



別の挨拶を交わすISSクルーと星出宇宙飛行士らSTS-124クルー(提供:NASA)

“インフォメーション”

☆国際宇宙ステーション搭乗宇宙飛行士募集締切り迫る(6月20日まで)

●国際宇宙ステーション搭乗宇宙飛行士募集 <http://iss.jaxa.jp/astro/select2008/>

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> Eメール kibo-pao@jaxa.jp

Wi-Fiクリーニュースマーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうWi-Fiクリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本Wi-Fiクリーニュースから転載した旨を記述ください。